



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

# 大和中ロータリークラブ会報

LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で道を照らそう  
R.I 会長 James L. Bomar Jr.

第 88 回 例会 1980 年 3 月 27 日 (木) 晴 第 93 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
30名	22名	73.3%	100%
欠席者 蜂屋、石渡、近藤、松本、佐藤、高山、保田、竹本			

芦田会長テーマ 友愛と協調

司会 芦田会長

## 会長報告

○報告事項は特にありませんが、本日の卓話の時間は、第5回目のクラブ協議会「I.G.F.を終えて」に当てさせていただきます。

## 幹事報告

○本日のクラブ協議会は次の次第に従って進めさせていただきます。

- ① I.G.F.報告
- ② 大和中 RC 1980 ~ 81 年度、理事・役員各委員会の担当会員名の確認。
- ③ 国際ロータリー第 259 地区 79 ~ 80 年度地区協議会についての説明。

## 委員会報告

職業奉仕委員会 寺田委員長

○次週クラブ、フォーラムは「職業奉仕について」となっております。この委員会は大変幅広い活動が期待されておりますので、皆さんの活発なご発言を頂き意義あるものにしたいと願っております。よろしくご協力下さい。

ゴルフ同好会 富沢幹事

- 3 クラブ親睦ゴルフ、コンペ、4月23日(水) 厚木国際GC、8.30 現地集合、変則キャラウェイ方式、前回当クラブからは3名で少し淋しかったので今回は賑やかに参加して下さい。
- 第3回、大和中RC親睦ゴルフコンペ、4月27日(日) 藤沢GC、10時36分スタート、4組を予定しております。
- 厚木キャンプにおいてチャリティーゴルフコンペ、4月29日(火) 祝日、8.00 ショットガン方式にてスタート。ソノダ氏からのご案内を頂いておりますので、これにも多数ご参加下さい、会費¥15,000

親睦活動委員会 中西委員長

- 第3回家族会 5月17日(土) ~ 18日(日) 長野 蓼科方面への1泊小旅行を予定しております。詳細は何れお知らせ致しますが、予め日時の予定をしておいて下さい。

本日のプログラム	4月3日
クラブフォーラム「職業奉仕について」	
次週予定	4月10日
「ロータリーとは」小堀憲助氏	

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か

- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

事務所 : 大和市中中央 1-5-40  
及び 大和市商工会館内  
例会場 電話0462(63)7926

例会日 : 毎週木曜日12時30分より  
会長 : 芦田敬治 副会長 : 佐藤 実  
幹事 : 北砂富三 会報委員 : 上田・竹之内・郡司

## クラブ協議会

「Intercity General Forum (都市連合, 自由討論会) を終って」

### 北砂幹事

3月20日(木) 12.30 より千寿閣においてI.G.F.が開かれましたが、当クラブからは、11名が出席し討論と意見の交換に参加して参りました。フォーラムのプログラムは3～4頁に掲載されておりますが、交換学生の生の声も興味がありましたので、少しご紹介いたします。

3月14日にオーストラリアから帰国したばかりの学生達の報告から感じましたことは、日本とオーストラリアではホームステイ等での待遇に可成りの差のあることです。彼の国では、例えば、小旅行に出掛ける際の日用品の購入についても、ドライに支払いを求められたようです。多分、日本の場合には小物の購入には請求などはしないのが一般的であろうと思われます。オーストラリアの交換学生などはお小使いが余り、貯金が出来、更にオミヤゲを沢山貰い、日本に来た時の荷物が20kgであったのが帰る時には150kgにもなっていたそうです。

**資料編** 16頁をご覧ください、青少年交換学生ホストクラブ経費がのっていますが、日本のRCでは130万円近くの費用が使われているのに比らべオーストラリアでは、15万円前後で大よそ1/10の負担となっております。

これ等の事の是非を論じているのではありません、国民性の違いから起ることと思われるからです。しかし余りにチャホヤするのも如何なものでありませうか。考えさせられました。

又、相模原RCの国際奉仕の方のご発言にみられた事なのですが、折角我々が親身になって世話して上げたのに、帰国後、お礼の手紙1本も呉れない、こうした気持は明らかに国民性の問題とわり切って考えた方がよいといった様なお話がありました。

次は、ベトナム難民の援助についての討論に進めさせて頂きます。

リーダーの浜田さんが、要領よく纏めて解説をして下さいました。1975年インドシナ全共産体勢をきらった難民約40万人、大きく分けて、㊶カンボジア難民 ㊷タイ難民 ㊸ベトナム難民がありボートピープルと呼ばれている人達はその多くは都市住民で中国系ベトナム人であり、中国系華僑として経済的生活力旺盛なるが故に、アセアン諸国では警戒され、住む所を失った人達なのです。

実は、大和市に難民センターが設定されたこともあり、その現状についての発言をI.G.F.において求められていたのですが、そして芦田会長は早くから各方面を通じて資料を集め勉強しておられたのですが、ご承知の如く、ご母堂が逝去されたため、急抛予定変更、亀谷副会長にお願いする事になったのです。次期富沢幹事が芦田会長の卓話を速記し下原稿を作り副会長のお宅に届けた次第です。これも実際には、すれ違いで直接事情を説明する事が出来なかったのですが、翌朝、私

(北砂)も気になり副会長宅に伺ったのです。充分に用意された資料とお話しの上手な亀谷さんのことにて、その事についての不安は全く無かったのですが、現状についての応答となると肌で感じるに如くは無し、という事で南林間の難民センターへ飛んだのです。その訪問記はI.G.F.でお話しになったところですので副会長にお願い致します。

### 亀谷副会長

只今、北砂さんからご説明頂いた様な次第で、芦田会長の資料とのお話しの要旨を纏め上げて下さった富沢さんの原稿のお蔭でその大要をかむ事は出来ましたが、実際に見聞した方がよろしいであろう、という事で、北砂さんに通訳して頂き、ベトナム難民センターを訪れました。

受け付けでは一般の見学はおことわりと云われたのですが、ロータリーアンであることを告げると心よく招き入れて呉れました。建物はプレハブですが、内はきれいに出来ており、シャワー室の隣りには、洗濯機と乾燥器も備えておりました。図書室もありますが、未だ蔵書は少なく大きな絵本式の日本語を学ぶ本などが有用のように思えました。大人1日900円で何とか食べる事が出来

るようです。

大方の人達は外出していましたが、数人の若者と懇談しました。ニコニコして喋ってはいましたが、なかなかの根性で、オナミダ頂戴式の支援では彼らは満足しないであろうと感じました。

そして難民という呼び方ではなく、移民とかなんとか、表現を変えた方がよいのではないのでしょうか。青年達は知的にもしっかりしており、日本に定住するよりは、やはり時期が来ればベトナムに帰りたい。又、日本よりはアメリカに移りたいというのが大方の希望のようです。

● 浜田さんの解説でも、触れておられましたが中国系華僑の人達で生活力たくましく、優れているために追出されたのが、ポート、ピープル、彼らなのです。従ってプライドも高く、困っているから、なんとかして呉れなどというけちな考え方は通用しないように感じました。以上の点について I G F の席上述べて参りました。

彼らと共に心を開いて話し合う必要があるように思います。

芦田会長の資料、富沢さんの懇切なメモ、そして明解な通訳とその行動力による北砂さんのご支援を得て、なんとか責任を果すことが出来ました事を感謝いたします。

## ● 北砂幹事

次に、クラブ奉仕部門の「簡素で適切な会報」のフォーラムで発言された会報委員長、報告して下さい。

### 上田会報委員長

山本サブリーダーから会報についてのアンケート依頼を頂き、そのコメントについての説明を求められましたので、未だお話し申し上げる程のものは何もないのですが、とおことわりして感じているまますを少し述べて参りました。

卓話などを速記するに止らず、手続要覧事典等をたよりに整理し、これを活字にして残しておくことは、後日引用文献的に用いる事も出来、それなりに意義はあると思うが、その労力は余りにも大きい。この相関を何処に求めるか1つの課題で

あると思われるが、予め予定された例会場での発言（討論を除く）の下書きを提出して頂けるならばより正確なものとなりその労力をも省く事が出来るであろう。しかしロータリーの仕来とか習慣もご座居ましようから一概にこれがよいとも申しませんが、皆で協力し、よりよいクラブの歴史を残していけたらなどと思っております。と。

## 北砂幹事

次いで 1980～81 年度、大和中 R C 理事役員、並びに各委員会のそれぞれの担当について御承認を頂きたいと存じます。

### 亀谷次期会長

時はめぐり、時々刻々とせまって参りました。お手元のプリントの通りであり、既に富沢次期幹事の行き届いていたやり方で、既に皆様のご内諾を頂いているところですが、慎しんで発表し心からのご協力をお願い申し上げます。

（各委員会のメンバーの詳細は省略）

あなたの委員会の任務 についての R I からのガイドプリントを用意してありますので、各自それぞれにお持ち帰り下さい。そして次年度のクラブ活動計画の概要を5月中旬までに提出して下さい。

## 北砂幹事

次いで、地区協議会の依頼が参っておりますので、芦田会長からご説明下さい。

### 芦田会長

その年度の終りに、次年度のクラブ役員の教育とガバナー ノミニーの方針などを披露して頂きこれを各クラブに伝達し、次年度の奉仕活動をより円滑に運営しようとの意図のもとに開かれるのが、この地区協議会であります。

出席義務者は（敬称並びに次期を略します）  
会長 亀谷志郎、幹事 富沢重徳、クラブ奉仕 伊藤正男、職業奉仕 大高安男、国際奉仕 上田利久、社会奉仕 猪熊唯夫、青少年奉仕 土屋翁三、R財団 布施光雄、米山記念 中西 功、広報 石渡英二郎、R情報 伊藤英夫、新入会員

古木勝治・竹本建一の計13名の方々です。

その他の方々には出席義務はありませんが、今回コ・ホスト役のため全員が、なんらかの地区協議への協力が割り当てられておりますので、よろしくお願い致します。

なお、地区協議会は、相模原中央文化会館をメインとして幾つかの会場で行われますので、交通委員長に指名されている辻さん、副委員長の保田さん、近藤さん、竹之内さん、それぞれご苦労さまです。

何故か、音痴の私が、ソングリーダーをやらなければならぬのかわかりませんが兎に角も務めねばならないので、次回例会より、辻さんに教えて貰いながら練習して行きたいと思っております。

コ・ホスト クラブ幹事の北砂さん、総務の辻・郡司のお二人、S A Aの長谷川・富沢さん、登録の蜂屋、寺田、藤田、木崎、竹本の各会員、来賓係の鈴木さん、医務室の亀谷さん、会場の北砂、佐藤、古木、高山、食事の松本、懇親会の有沢の各位、よろしくお願い致します。

参加費用は出席義務者のみ、クラブで支出しあとは各個人負担というのが建前となっております。しかしそれでは矛盾を感じないでもないのですが、当クラブでは  $\frac{(30-13) \times 7000}{30}$  により公平負担と致したいと思います。皆さんご了承下さい。そして思いやりの心を忘れずに各自の任務に当たって頂けることを信じて、お願いの言葉といたします。

## スマイルBOX

芦田会員 I.G.Fには突然の用件で出席できず亀谷先生はじめ皆様大変ご迷惑をおかけしました。無事終了し、ホット致しました。皆さん本当に有り難うご座居ました。

鈴木会員 先日らいより店を改装して少しは見られる様になりました。皆様ぜひお遊びに来て下さい。

長谷川会員 鈴木久次郎店の新装をお祝いして

郡司会員 3週間ほど別荘暮らしをして来ましたので、例会欠席し申し訳ありません。芦田会長、北砂幹事、はじめ辻、伊藤(英)、土屋各会員には見舞に来て頂き誠にありがとうございました。大変良くなりました。これからも頑張ります。

土屋会員 甥が目出度く現役で希望の大学に合格しましたので

有沢会員 長男の国立大学入学がきましたのでスマイルします。

有沢会員 「医者なんとか」でインフルエンザのため完全にダウン、お蔭でI.G.Fを休みました。そのせいか風邪の方も大分よくなりました。

辻会員 上田会報委員長のお蔭様で、私の卓話により生かされたこと、心より感謝申し上げます。

